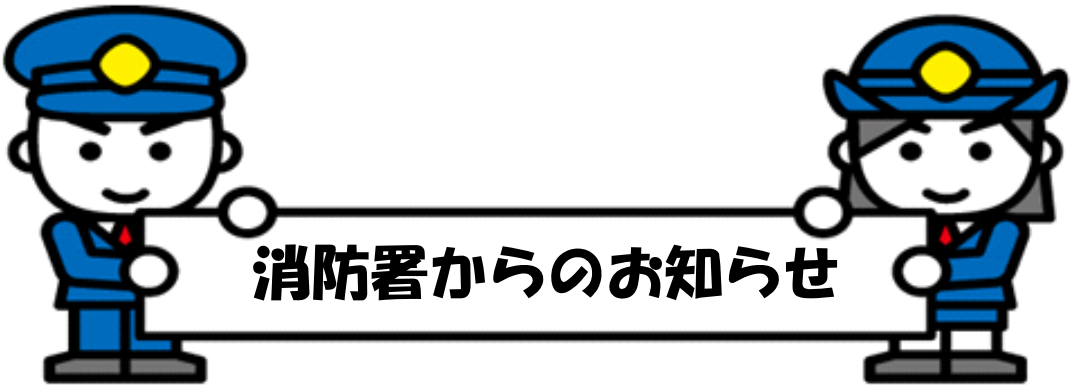

イベント会場等における火気取扱注意事項

平成２５年８月１５日、京都府福知山市花火大会会場で火災事故がおこり５９名の死傷者が発生しました。

発電機等にガソリンを補給する時及び調理用ガス器具を使用する時の留意事項について下記の項目を確認し、安全対策を行ってください。

＜ガソリン携行缶の取扱い＞

1　ガソリンを入れる容器は、金属製の容器でなければいけません。
2　直射日光が当たる場所や、車内等での保管は大変危険です。
3　携行缶のキャップ開栓時は必ず圧力調整ねじを緩め缶内の圧力を調整してから開栓しましょう。
4　携行缶によって取扱い手順が違う場合がありますので、取扱説明書を確認してください。
5　ガソリンを灯油ポリ容器に入れてはダメ！！火災や爆発事故を招く恐れがあります。

＜プロパンガスボンベの取扱い＞

1　屋外で使用する時は、強風や煮こぼれ等でガスの火が消える事がありますので注意しましょう。
2　ボンベは転倒防止のため、平らな場所に置き、チェーン等で固定しましょう。
　また、火気から２ｍ以上離して置くようにしましょう。
3　ゴムホースの劣化があれば交換し、器具との接続部分はホースバンドで締め付けてください。
4　調理用ガス器具を使用するテーブルの天板が不燃性でない場合は不燃材料等の敷板を入れてください。

○　消火用具（消火器、水バケツ等）を準備してください。

お問い合せ先　０８５７－２３－２４６０　消防局予防課
又は、最寄の消防署へ